

事業名 **歴史的れんが建造物保存活用事業**

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	ふるさと意識の醸成と地域文化の創造	基本事業	れんがの保存と活用		
部名	経済部	事業開始年度	- 年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	商工労働課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	れんが建造物
意図	れんが工場や窯業工場が栄華を誇った場所を保存することで、ふるさと意識の醸成や地域文化を次代に引き継ぐ。また、活用してもらうことで文化を身近に感じてもらう
手段	旧ビダ工場のほか、近代産業遺産を含む歴史的れんが建造物の保存、活用を行う

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	れんが建造物の物件数	件	1	1	1	1	
対象指標2							
活動指標1	セラミックス交流会の開催回数	回	6	6	6	6	
活動指標2							
成果指標1	歴史的れんが建造物の利活用件数	回	7	6	5	6	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	17,301	17,069	17,122	17,466	0
正職員人件費(B)		千円	2,489	2,418	2,444	2,428	0
総事業費(A)+ (B)		千円	19,790	19,487	19,566	19,894	0

**事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)**  
 JR野幌駅高架化に伴うフェンスの移設費用を計上。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			